

第2回子ども・子育て会議意見集約シート

調査票名	設問番号	区分	意見内容
全体	－	その他	全体的に設問数が多いと感じた。 設問数を減らすことを検討されているとのことですが、やはり、絶対に必要な(データをとりたい)設問のみ残して、減らしたほうがよいと思う。 2年くらい前に、栗東市からの子育てに関するアンケートをネット回答したが設問があまりに多すぎて、回答するのをやめようかと思ったことがある。
全体	－	その他	意識調査の設問で選択肢が多いことは、自分でも気づかない項目・事項に気づけたのでとても良いと感じた。
全体	－	その他	今回のこのアンケートの質問設定や集計にコンサルは入っているのか。
小学生	2	訂正	「学童保育所で勉強する」を追加するのはどうか。(宿題の時間もあるので)
小学生	2	訂正	選択肢1「自分で」→「自宅で」
小学生	5	訂正	設問内容「授業が」→「授業の内容が」
小学生	5a	訂正	選択肢1「小学1, 2年生のころ」 →「小学1年生のころ」「小学2年生のころ」に分けて回答する方が良いと思う。
小学生	7	訂正	設問内容の「将来の夢」とは「就きたい仕事」でよいのか。 「健康になりたい」や「幸せになりたい」といった回答ができる問いかけとなると良いと思った。
小学生	8	訂正	小学5年生が対象なので、選択肢が細かすぎるのではないか ・中学→就職 ・中学→高校→就職 ・中学→高校→大学→就職 ・その他() ・まだわからない くらいのざっくりした分類でよいのではないか。 (小学生の状況が分からないのでこのように思っているが、小学5年生が、短大や5年制の高等専門学校をもし理解していたら、そのままでよいのかもしれない。その場合も、その他の分類項目で自分で書けるのではないかと思う。)
小学生	8	訂正	選択肢内の「自営」という言葉は、小学5年生で理解できるのか。できるのであれば良いが、できないのであれば「家の仕事」等い変える必要があると思う。
小学生	10.11	追加	個食・固食・孤食などの状態を聞き出す質問があってもよいと思う。
小学生・中学生	17	訂正	スマホやPC以外でもYouTubeは見られる。例えばテレビ。それはどのように反映させるか。
小学生	23a	訂正	設問内容「好かれている」→「好かれていると思う」 ※断定するのは難しいと思うため
小学生	24	訂正	「ふるまい」→「こと」の方が小学生に分かりやすい。
小学生	24	訂正	設問内容「悪口を言い立てられる」→「悪口を言われる」 ※言い立てられるが理解しにくいため、言われるでよいのではないか。
小学生	26	訂正	家でも学校でもない居場所である「学童保育所」を追加。
中学生	28	訂正	選択肢8 その他の大人の、「学童保育所の人」は削除した方がよいのではないか。
小学生	32	訂正	「31で1と答えた人にお聞きます」という一文を入れてはどうか。
小学生・中学生	32.33	訂正	子どもに送付する資料(調査票)には設問番号32、33ともに「4. 一ヶ月に数日」と回答できるようになっている。「4. 一ヶ月に数日」という選択肢は設問番号33だけの選択肢ではないか。
小学生	33	訂正	選択肢の5に、「ない」を入れてはどうか。
小学生	33	訂正	設問内容「普通大人がするような」→「大人がするような」 ※ヤングケアラーの子どもは当たり前にお世話をしていると思うが、「普通」という言葉によって傷つける可能性があるため削除した方が良いと思う。
小学生	33	訂正	選択肢に「ない」「ほぼない」といったヤングケアラーではないと回答できる選択肢を追加。
小学生・中学生		その他	学校を通じて子どもたちに渡されるとき、先生がどのような一言を言ってくださるかで子どもの回答に対する向き合い方が変わらと思う。 ●無言 ●「大切なアンケートだからきちんと書いてください」 ●「栗東市の取り組みに活かされる。たくさんの質問があるけど答えてください」等々
小学生・中学生		その他	小学生・中学生はこのアンケートをどこで回答するのか？(平日学校で回答するのか、自宅に持ち帰ってするのか)自宅となるとアンケートを記入する子どもが少なくなる可能性があります。また、学校での回答となると強制っぽくなったり、授業の1コマを使ってしまいます。子どもたちの生の声も聞きたいと思います。
保護者	1-2の間	追加	「あなたは子育てにどれくらい関わっていると思いますか」 このアンケートを記載する方が、例えば専業主婦の母親なのか、仕事が忙しく子育てにあまり関わっていない父親なのか、によって回答の捉え方が変わってくると思うので、このような設問を入れてはどうか。(集計が大変になるのであれば不要。)
保護者	4	訂正	選択肢に「20歳未満」か「25歳未満」を作ってはどうか。
保護者	9a	訂正	選択肢3 「家族の介護・介助」→「家族の看護・介護のため」 実際、看護されている方もいるため。
保護者	18	訂正	選択肢1 「宿題や学校のこと」→「学校や宿題のこと」 子どもたちは宿題よりもその日にあった学校での出来事の方がよく話すイメージなので、学校を前面に出した方がよいのではないか。
保護者	19	訂正	親向け講座等に活かすのであれば、「スクリーンタイム」や「性について」等も入れてはどうか。

保護者	20	削除	設問内容(4)「学校行事」というと運動会や参観などになるのか。設問の「お子さんと」という表現に合うかどうかと思い、また設問23でも尋ねているので、不要ではないか。
保護者	21	訂正	「親の離婚や再婚に関する事」も選択肢に入れてはどうか。
保護者	21(2)	訂正	選択肢2「やらなければならないことを何度も言われた」が、抽象的で、想像しにくいのではないか 思った。(保護者の生育環境)
保護者	21(2)	訂正	選択肢に「いつも厳しく言われた」ということを追加してはどうか。(保護者の生育環境)
保護者	24	その他	問「進学すると思いますか」という表現ですが、親の希望を聞くのであれば、「進学してほしいと思いますか」の方がよいのではないか。
保護者	24a	訂正	「親の理想」も選択肢に入れてはどうか。
保護者	25	訂正	選択肢が多い印象なので、5、7は不要ではないかと思う。
保護者	25	訂正	送付資料(調査票)の選択肢9が「友達8との関係」と印刷ミスが発生している。
保護者	26	訂正	「子どもの育てにくさ」「しつけ」も選択肢に入れてはどうか。
保護者	28	訂正	「あなたは次に挙げるで」→「次に挙げることで」
保護者	31	訂正	「おこづかい」「家族旅行」「子どもの交友にかかる費用」も選択肢に入れてはどうか。
保護者	36	訂正	学校以外の専門職はどのように取り扱うか。 ※どこまで入れる課は難しいが。
保護者	39	訂正	設問内容(1)「就学援助」の説明が少し必要ではないかと思った。
保護者	39	訂正	送付資料(調査票)に掲載している表の(5)では「母子家庭就業・自立支援センター」となっているが、欄外の参考の※5では「ひとり親家庭自立支援センター」となっている。同一表記にした方がよいのではないか。
保護者	39a	訂正	選択肢に「利用する必要がないから」という項目を追加してはどうか。
保護者	41	訂正	「身近になんでも相談できるかかりつけ機関」も選択肢に入れてはどうか。
保護者	42	訂正	5「誰に相談していいか」→「誰に(どこに)相談していいか」
15歳～39歳	3	訂正	選択肢9の「答えたくない」は、基本情報が揺らいでしまうため、削除した方がよいのではないか。 (この設問においては、そこまで回答に抵抗がないのではないかと想像しているのがいいかがか)
15歳～39歳	4	その他	生活保護家庭の場合はどのように答えたら良いか。
15歳～39歳	5	訂正	選択肢に「苦しい」は必要ないか。 1 大変苦しい 2 苦しい 3 やや苦しい 4 普通 5 ややゆとりがある 6 ゆとりがある
15歳～39歳	8	その他	選択肢3～8の、特に8「自分の部屋からほとんど出ない」ケースの人は、果たして回答してくれるのだろうか。 ひきこもりの相談は基本的には家族or支援機関からつながることが多い＝本人から発信できることは少ない ※H14厚労省：家族72.2%、本人6.6%。R2滋賀県ひきこもり相談初回：親47.4%、本人26.4%、関係機関・団体19.3% ※一応国の調査では、数%の回答がある『R4子ども・若者の意識と生活に関する調査(15～39歳)』。 ただ、無作為抽出にどれだけデータとして信頼があるだろうか。これにあわせて、支援機関の協力を得ながら有意抽出する方が、「ひきこもり」の実態把握としては、よりリアリティのあるデータになるのではないか。
15歳～39歳	15	その他	「子ども・若者が相談できる場所」とは、どれを指しているか。
15歳～39歳	17	訂正	設問内容「これらの機関」という言葉を削除 あなたは困ったり悩んだりしたとき、子ども・若者の悩みや困りごとを相談でき窓口を利用したいと思いますか
15歳～39歳	38	訂正	栗東市に住み続けたい理由の選択肢に、仕事や就労関係があった方がよいのではないか。
15歳～39歳	46	訂正	選択肢15、16の専門用語を15～39歳の人が理解できるように翻訳を追記 15 ライフプランニング(生涯の生活設計) 16 金融リテラシー(お金に関する知識や判断力)
15歳～39歳	14(1)(2)	訂正	いるかどうかわからないという人もいるかと思うので、「わからない」の選択肢を入れてはどうか。
15歳～39歳	36a	訂正	設問内容を変更した方がわかりやすい。 あなたが希望するお子さんの人数は、将来実現すると思いますか 1 すでにしている 2 と思う 3 どちらかというと思う 4 どちらかというと思うわない 5 と思うわない
15歳～39歳	8b	訂正	選択肢2 「学校にうまくなじめなかった」→「学校になじめなかった」